

うちどくすいしんこうざ

令和7年度図書館読書啓発事業「家読推進講座」《2》

「家読（うちどく）」は、「家庭読書」の略語で「家族ふれあい読書」を意味し、「家族みんなで読書をすることで家族のコミュニケーションを深める」ことを目的にした読書運動です。

令和8年 2月23日（月・祝）

13:30~15:00 (13:00~受付開場) サンライフ3F 講座室兼音楽室
絵本に興味のある人（40人まで）

講師の紹介

恵那市にある絵本カフェ『本とごはん ある日』店主榎原悠介さんは、絵本が持つ文学性に注目して、文化の交差点となるような場所を目指している。絵本や児童書を中心に大人の心にも響く選りすぐりの本を紹介していただきます。

中日新聞「子ども文庫」で本の紹介をリレー連載中！



人生の指針となり心も癒す
—子どもから大人まで魅了する絵本とは—



申込は、令和8年2月5日（木）9:00~みよし市立中央図書館の申込フォームから
問合せ 生涯学習推進課 0561-34-3111 みよし市三好町湯ノ前114

主催：みよし市立中央図書館

右の二次元コードより

